

バリアフリーガイドについて

JR西日本では、「お客様がご利用しやすい鉄道づくり」を進めており、エレベーターなどバリアフリー設備の整備に積極的に取り組んでいます。

このバリアフリーガイドは、お客様に鉄道をより便利にご利用いただくために、ホーム上のエレベーター、エスカレーターや多機能お手洗の有無、他社線への乗り換えに関する情報をわかりやすくまとめたものです。

どうぞご利用ください。



お身体の不自由なお客様へ

JR西日本では、お身体の不自由なお客様からのご要望があれば、駅係員がホームまでのご案内および列車の乗降のお手伝いをさせていただきます。

● 駅での介助のお申し込みについて

- ご旅行などの際に、駅での介助やご案内が必要な場合は、ご旅行を開始される駅(無人駅の場合はその最寄り駅)に事前にご連絡いただければ、よりスムーズにご乗車いただけます。
- 新幹線、在来線の特急列車には車いす対応座席を用意している列車があります。ご利用の場合は、乗車される1ヶ月前の日の午前10時から2日前までに、当社内の駅(無人駅を除く)に直接お申し込みいただくか、JR西日本お客様センターへお電話にてお申し込みいただきますようお願いいたします。

ハンドル形電動車いすをご利用のお客様へ

〈ご利用可能なハンドル形電動車いす〉

- 長さ及び高さ120cm、幅70cm程度の車いすいたします。
- デッキ付きの車両では、多目的室のご利用となりますので、上記に加え、直角路走行性能及び180度回転性能を満たすことを確認いたします。
 - 幅90cmの直角路を5回まで切返して曲がれること、かつ、幅100cmの直角路を切返しながら曲がれること
 - 180cm未満の幅で180度の回転ができること

【要件を満たさない場合】

設備などの設計は、国土交通省のガイドラインを踏まえ、上記の要件を基本としているため、要件を満たさない車いすでは構造上ご利用になれません。

〈ご案内〉

- 係員がご案内および列車乗降の際の渡り板の設置をいたします。
- 移動はお客様ご自身でお願いいたします。2km/h以下の低速で、係員の案内や注意に従い、定められたルート以外には利用しないでください。他のお客様や施設などに十分注意してください。
- ホーム上ではホーム縁端部から離れ、停車する際は転落や流転のないようハンドル形電動車いすを線路と平行にし、ブレーキをかけてください。

〈ご利用いただける駅〉

- ハンドル形電動車いすは、設備の整備された駅相互間に限りご利用いただけます(乗換が発生する場合は乗換駅も含む)。
- 乗車券類は、ご乗車の1ヶ月前の日の午前10時から2日前までにお申し込みください。

〈その他〉

- ご利用の際は、余裕を持ってお越しくださいますようお願いいたします。
- 化粧室のご利用や列車内での移動がおひとりでは困難なお客様は、必ず介助の方が同伴されるようお願いいたします。
- 混雑時や列車の運行が乱れている場合などには、ご利用になれないことがあります。
- デッキ付きの車両をご利用の場合、予定の列車の車両が変更や運休となった場合は、多目的室が利用可能な後続の列車をご利用いただくこととなります。
- お客様が操作するハンドル形電動車いすにより発生する事故や紛争などについては、お客様の責任においてご対応いただくこととし、弊社は一切責任を負いかねます。なお、弊社に損害が生じた場合は、お客様に損害を請求することがあります。
- その他のご不明な点は、駅係員までお問い合わせください。

- ご利用の際には、事前にご旅行を開始される駅に『ハンドル形電動車いすご利用』の旨をお申し込みください。ご利用条件を確認させていただきます。

連絡先

JR西日本エリア:

JR西日本お客様センター TEL.0570-00-8989

受付時間/8:00~20:00(固定電話からは市内通話料でご利用可能)

新幹線ご利用の場合:新幹線各駅にお申し込みください。

(P7~P8、P19~P20をご覧ください。)

詳細情報はホームページをご覧ください。

<http://www.jr-odekake.net/> JRおでかけネット 検索